

4月から地域おこし協力隊として活動を始めた<sup>ふじたまさのり</sup>藤田昌永さん。  
主に観光客に向けた自然を活用したアクティビティ体験などに携わっています。これまでの活動、今後の展望について伺いました。



気軽に「のりくん」「のりさん」と呼んでくださ〜い!

写真を使いハイキングガイドを行う。(左) ダム湖で焼津の小学生とBIG SUP 体験。(右)

# 『まさのりの活動日誌』

地域おこし協力隊

vol.1

## ここでしかできない体験を通してこの町のファンになってもらうために

今年の4月から地域おこし協力隊になりました、藤田昌永です。普段はエコティかわねに所属して、散策やカヤック・SUPのガイド、受付業務などをメインで行っています。

先輩ガイドや自然体験指導者を育成する講座を受け、「その場でしか味わえない経験を提供すること」の大切さを学びました。

当初は地域の歴史や植生など覚えた知識をお伝えすることに精一杯で、お客様の楽しい気持ちを高くキープすることができていませんでした。それでは川根本町の良さや体験の楽しさを十分に伝えきれていないように感じ、「この地この時ならでは」を感じてもらうことの重要さに気づきました。

例えば、都会からカヤック体験に参加したお客様の多くは、自然から離れて忙しい日々を送っています。ダム湖の様な山々に囲まれている広い自然環境での時間は、日常を忘れ静けさを感じられるため、大変貴重なものだと思います。ガイドは、お客様が自然の中で心身共にリラックスできる様にサポートに回ることで、ここでしか味わえない経験、心地よさを提供することに繋がると感じています。

今後は、ここでしか味わえない自然環境だけでなく、それら自然・歴史・文化を保全、継承している『人』に焦点を当てた企画を考えています。町の歴史文化に詳しいあの人や、自然に寄り添った暮らしをしているあの人など、町民の方からの情報を元に、この町の人の魅力を発信していきたいです。これからも、1人でも多くの人に川根本町のファンになってもらえるよう活動していきます。



地域おこし協力隊

ふじた まさのり  
藤田 昌永 さん